

# 菊東学舎だより

令和6年2月号

15才の出口

-もっと課題を解決したいと考え、自ら行動する菊東学舎の子- (菊東中、六郷小、河城小)

## 第2回菊東学舎運営協議会を開催！

第2回菊東学舎運営協議会を開催しました。委員長あいさつの後、各小中学校から令和5年度の学校評価の報告、菊東学舎小中一貫教育『学びの庭』構想の3年間の取組の報告と令和6年度スタートする『コミュニティ・スクール』の説明がありました。

菊東学舎3小中学校の学校評価では、菊川市内統一項目の「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」は、9割を超える児童・生徒が肯定的評価でした。また、「信頼できる先生がいる」では、9割近い児童・生徒と9割を超える保護者が肯定的な評価結果でした。一方、「地域や学校をよくするために何をすべきかを考えることがある」は、7割弱ということで、次年度以降の課題として残りました。

菊川市小中一貫教育『学びの庭』構想が令和3年度から菊東学舎でも始まり、3年が経過しようとしています。これまでを振り返る意味から、取組の成果や課題を学舎運営協議会委員の皆様へ報告しました。コロナ禍のため計画したことができなかったり、変更することもありましたが、感染対策を図りながら、できることをできる範囲で実践してきました。



## 令和6年度から『コミュニティ・スクール』が始まります！

Q1 「コミュニティ・スクール」とは？

A1 学校運営協議会を設置している学校のことを言い、この協議会では保護者・地域・学校がともに知恵を出し合い、協働しながら未来を担う子供たちの豊かな成長を支える仕組みです。菊川市では、中学校区に1つの学校運営協議会を設置します。

Q2 学校運営協議会では、どんなことを話し合いますか？

A2 学校運営協議会では、菊川市教育委員会から委嘱された委員が小中学校9年間で育みたい力を踏まえ、各中学校区において作成する『目指す子供像』や『学校経営の重点』等の目標を共有し、学校の運営や子供に必要な支援について協議します。

Q3 これまでの学舎運営協議会や学校評議員はどうなりますか？

A3 コミュニティ・スクールがスタートするのに伴って、学舎運営協議会と学校評議員は学校運営協議会に移行されます。これまでの御理解と御協力に感謝申し上げます。

## **【学びの庭】 思春期講座(6年)・心と体の成長(4年)・命の始まり(2年)河城小**

河城小6年生は、菊川市子育て応援課の保健師さんから仕事を教えていただくとともに、思春期を迎えた心と体の変化について学びました。具体的な話をうかがって安心する子もいました。4年生は、菊川市立総合病院の助産師さんから心や体の成長を学んだり、妊婦体験をとおして、命の大切さを感じたりしました。2年生は、命の始まりについて、新生児の模型を抱いたり、首が据わっていない赤ちゃんの安全な抱き方を学んだりしました。お母さんに大切に育てられた命であることを知り、自分を大事にしようという気持ちをもてたと思います。



## **【学びの庭】 お茶の手揉み体験・お茶の入れ方教室 六郷小3年生**

六郷小3年生は、社会科や総合的な学習の時間に、お茶についての学習をしてきました。今回は、「手揉み体験」、「いろいろな茶葉の観察」、「お茶のおいしい入れ方」をそれぞれ体験しました。手揉み保存会の皆様から茶葉の水分を出すために時間をかけて丁寧に揉むことや、茶葉の状態に合わせて揉み方を変えるなどの注意点を教えてもらいながら体験しました。茶商青年団やJA職員の皆様からは、日本各地のお茶についての話を聞いたり、おいしいお茶の入れ方を教えていただきました。会場はお茶の香りに包まれました。



## **【学びの庭】 放課後学習 菊東中**

『学びのスタッフ』と呼ばれる元校長や元教員、教師を目指す大学生や地域ボランティアの方が講師となり、中学生に数学の基礎的内容を教えました。この取組は、数学がもっと分かるようになりたいと集まった生徒の学習を支援するもので、個々に合ったペースで学習を進めます。生徒たちは一所懸命に、問題に取り組み、問題が解けると、とてもいい笑顔を見せました。この放課後学習は、2月と3月にも予定をしています。

